

# 採水測定! MLSSセンサー【汚泥濃度計】 ML-30N

0~19900mg/ℓ測定

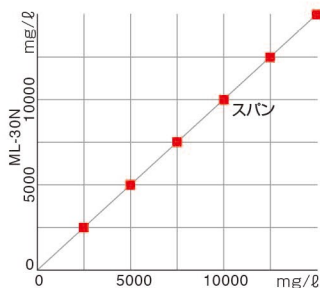


写真は使用イメージです。

## 概要

本MLSSセンサー ML-30Nは**センサー部と計器部が一体化された、ケーブルレスMLSS計**でケーブルの断線などのトラブルがありません。又ケーブルレスの為、センサーの清掃が簡単です。測定方法は試料を採水し、センサー部を試料に入れて、迅速にMLSSを測定でき、次のSV等の水質検査作業に移行ができます。更に本器は光学窓に汚れに強い特殊ガラス窓の採用等、多くの特長を有しています。

## 直線性 ゼロスパン校正後



## スパン校正

手分析値に校正する場合△スイッチの操作で行う。(スパンは1点校正のみ)

※注:手分析値= $\frac{\text{重量}(b-a) \times 10000}{X} = \text{MLSSmg}/\ell$   
 $a$ =分析前の蒸発皿の重量【mg】  
 $b$ =分析後の蒸発皿の重量【mg】  
 $x$ =検水量【mℓ】

## 1.採水測定 [試料は約100mℓ程度]

試料採水→センサー部を試料に5cm程漬けて**軽く攪拌しながら測定**

## 2.検出器/計器一体型MLSSセンサー

ケーブルレスセンサーで操作性、携行性に優れ、迅速なMLSS測定可能

## 3.近赤外パルス光測定方式

外部光の影響を受けにくい近赤外光採用

## 4.汚れに強い光学窓

丈夫で汚れに強く、吸光度特性に優れて、直線性が良い

## 5.濁度計としても使用可能

濁度標準液で校正して高濃度濁度測定可能

## ■バツ気槽、排水等の水質検査フロー例

採水	DO測定 [DO-30N]	MLSS測定 [ML-30N]
柄杓、ミストッポ等で試料水採水	DOセンサー部を試料に5cm程漬けて測定 軽く攪拌しながら測定	MLSSセンサーを試料に5cm程漬けて測定 軽く攪拌しながら測定



**"MLSSセンサー"とは**  
 MLSS検出部と表示部を一体化したMLSS計を"MLSSセンサー"と呼びます。

【収納ケース】

## ■計器部仕様

品名	計器部一体型 "MLSSセンサー"
型式	ML-30N
測定方式	採水/センサー部浸漬測定
表示	3.1/2桁LCD表示
測定範囲	MLSS:0~19900mg/ℓ 汚泥の種類によっては、19900mg/ℓまでの校正または測定ができない場合があります。
分解能	10mg/ℓ(10~10000mg/ℓの範囲) 100mg/ℓ(10000~19900mg/ℓの範囲)
測定モード	1点(弊社標準検量線) ※注:ご指定により事前にユーザー試料(汚泥)に校正可能
校正機能	下記①~②任意選択 ① 1点校正(ゼロ校正のみ) ② 2点校正(ゼロ、スパン校正:濃度既知汚泥で) ※注:SS測定値が手分析値(重量法)との誤差がある場合は重量法の値にスパン校正して下さい。
自己診断機能	電池電圧マーク、検出器異常:ERR 校正異常:CAL ERR 表示、測定範囲オーバー:1990点減
周囲温度	0~45℃
保護構造	計器部:防塵、防水構造(IP65相当)
電源電圧	アルカリ乾電池 LR-1(単5)×4ヶ(DC6V) オートパワーオフ機能付(電源ON→30分後)
外形寸法	48×32×301
重量	約300g

## ■MLSS検出部仕様

測定原理	近赤外パルス透過光測定方式
型式	SSD-30N
接液部材質	ABS、硬質ガラス
検出器条件	水温:0~40℃ 共存部分:有機溶剤共存不可
標準構成	ML-30N(検出器一体型)、乾電池:LR1×4ヶ内蔵、収納ケース専用測定容器

**注意** 本MLSSセンサーに内蔵されている検量線は代表的な汚泥の吸光度特性です。汚泥の種類によっては手分析法とML-30Nの測定値が一致しない場合がありますので、その場合は **スパン校正**が必要です。  
 本MLSSセンサーを実際の汚泥濃度に校正する場合は、重量法で汚泥濃度を求めてスパン校正を実施して下さい。